

# 防災施設で体験・学習し歴史的建築物・日本庭園の見学会



防災体験

2019年3月16日(土)(公社)千葉県建築士事務所協会東葛支部

## CPD 制度の共通設定プログラム

昨年は、松戸防災施設―戸定邸―柴又帝釈天―川千家で行いました。東葛支部では毎年各地の防災施設を巡り、様々な体験・学習を通じ、実際に地震や災害に対応できる知識・知恵・技術を学びます。日本の伝統建築・日本庭園を見学し、歴史から日本の美意識を学んでデザインに役立てる勉強会を続けております。

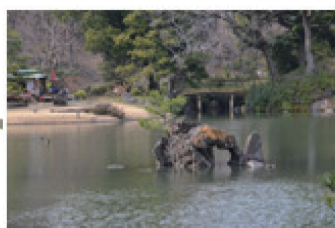
## 東京臨海公益防災公園「そなエリア」

東京臨海広域防災公園は、首都直下地震等の大規模な災害発生時に、現地における被災情報のとりまとめや災害応急対策の調整を行う「災害現地対策本部」等が置かれる首都圏広域防災のヘッドクォーター及び広域支援部隊等のベースキャンプ、災害医療の支援基地として、東扇島地区(川崎市)の物流コントロールセンターと一体的に機能する防災拠点施設です。



見学

## 国指定特別名勝「六義園」



### 朝倉彫塑館

躑躅の花が特に有名で、「駒込と言えばツツジの花咲く街」と謳われるような象徴の風景を的な存在で都内を代表する日本庭園である。名称は和歌の六つの基調を表す語に由来し、紀州の和歌浦を中心とした歌枕の風景を写した庭園である。



ガイドさんは植物の専門家で、庭園の植栽説明が詳しく、桜・紅葉の時期に訪れたいと思いました。

## 朝倉彫塑館

建物は国の有形文化財に登録され、平成20年には敷地全体が「旧朝倉文夫氏庭園」として国の名勝に指定されています。庭との一体感が感じられる空間構成には、朝倉の美意識や彫刻家としての視点が活かされています。

PM4時からの見学と成り雨が降り始め、大急ぎの見学でしたが、前の改修工事でサッシがスチール製に戻され繊細に引き締まった感があり、造作には面皮柱、丸太が多用された中で対照的な感じでした。

大名時計博物館★  
その和室から雨上がりの虹が青空にかかり感動的でした。

## 谷中・根津界隈まちなみ散歩

### QRコード取込

朝倉彫塑館から雨上がりの道を、リノベーションした建築を見ながらのんびり屋の前を通り、観音寺の築地塀・写真の「あたりや」で一服しようと思いましたが満員。カヤバ珈琲店も満員。早めに「はん亭」に到着。

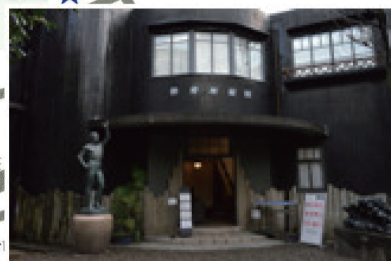
## 交流会

### 根津「はん亭」

くし・あげ・どころ

### 「はん亭」

総檜造り・3階建・下駄屋として大正初期に建てられた木造建築。蔵を使った個室での交流会を行いました。



◇ 松戸支部長。船橋支部長・市川浦安支部長・柏市建築指導課・支部会員の皆さんと良い体験をもつ事ができ、交流会まで満足の1日を過ごす事ができました。

乾杯! 有難うございました。参加者 10名 岡田 和明